

2023 年度一般社団法人日本生理学会第 1 回理事会議事録

日 時： 2023 年 3 月 13 日（月） 12:00-15:10

場 所： ハイブリッド開催（ZOOM） ホスト会場： 国立京都国際会館 1 階 C-1

[出席者]

理事長 石川義弘（議長）

理 事 赤羽悟美、伊佐 正、大場雄介、久保義弘、鯉淵典之、佐藤元彦、椎橋実智男、
須田悠紀、竹森 重、田中真樹、樽野陽幸、富永真琴、成瀬恵治、西谷友重、
花田礼子、平野勝也、藤井 聡、藤原祐一郎、堀田晴美、南沢 享、
虫明 元、横山詩子

（WEB）荒田晶子、安西尚彦、上田陽一、岡部幸司、岡村康司、尾仲達史、久場博司、
勢井宏義、富澤一仁、橋谷 光、林由起子、船橋利也、満田憲昭
（計 36 名）

監 事 河合佳子

（WEB）柿沼由彦、渡部文子 （計 3 名）

陪席者 倉智嘉久、小西真人、佐久間康夫、日比野浩、福田敦夫、丸中良典

（WEB）神作憲司、渡辺 賢

和氣弘明（本理事会決議により理事就任） （計 9 名）

[欠席者]

理 事 内田さえ、尾野恭一、北澤 茂、宮田麻理子、山中章弘（計 5 名）

理事定数 41 名に対し過半数の 36 名の理事および 3 名の監事が出席し、定款により、本理事会は適法に成立した。

I. 報告及び協議事項

1. 理事長挨拶

理事会開催に先駆け理事長より理事に向けて当学会の活性化に向けてのメッセージが伝えられたのち、定刻となり開催する旨が宣言された。定款に従い、議事録署名人は理事長および出席した 3 名の監事、河合佳子、柿沼由彦、渡部文子とする。また WEB 会議での議決権や意見は、ZOOM の「挙手」機能あるいは音声にて表明するよう案内した。

2. 庶務報告（石川理事長）

- 1) 中部地区理事の山中章弘理事が海外（中国）へ異動されたため、理事選挙規則にもとづき和氣弘明氏が繰り上げ就任とすることを本理事会に諮ったところ異議なく承認された。
- 2) 会員数、特別会員・名誉会員、研究助成、共催・後援・協賛については資料の通りである。

3. 財務報告（成瀬副理事長）

成瀬財務委員長より、1) 2022 年度収支決算 2) 2023 年度予算案について資料にもとづき説明がなされた。次いで、柿沼監事より 2022 年度監査報告がなされた。

II. 審議事項

1. 2022 年度決算

成瀬財務担当副理事長より資料に基づき説明がなされたのち、本理事会に諮ったところ異議なく承認された。2023 年度定時社員総会に諮る。

2. 2023 年度予算案

成瀬財務担当副理事長より、予算案の説明がなされたのち、本理事会に諮ったところ異議なく承認された。2023 年度定時社員総会に諮る。

3. 次期理事長候補者の選出

次期理事長選出規程 II に基づき、決選投票の結果最多得票者の久保義弘副理事長を理事長最終候補者として本理事会に諮ったところ異議なく承認された。2023 年度定時社員総会で報告する。

4. 理事の選任（欠員補充）

中部地区理事の山中章宏理事が海外へ異動されたため、理事選挙規則に基づき和氣弘明氏が繰り上げ就任となることを本理事会に諮ったところ異議なく承認された。2023 年度定時社員総会で報告する。

5. 新評議員の選考

会員委員会より承認された評議員候補者 42 名を本理事会に諮ったところ、異議なく承認された。「会員および評議員に関する規約」に基づき、2023 年度定時社員総会に諮る。

6. 終身会員の選考

会員委員会より承認された終身会員候補者 14 名（2022 年候補者 1 名、2023 年候補者 13 名）を本理事会に諮ったところ、異議なく承認された。「終身会員に関する内規」に基づき、2023 年度定時社員総会に諮る。

7. 終身会員に関する内規の改定

資料の改定案のとおり、終身会員の辞退についての追記をおこなうことを本理事会に諮ったところ異議なく承認された。2023 年度定時社員総会で報告する。

8. 入澤記念若手賞選考委員会規定の改定

資料の改定案のとおり、入澤記念若手賞選考委員会の委員選出方法の変更について本理事会に諮ったところ異議なく承認された。2023 年度定時社員総会で報告する。

9. 賞選考委員会規程の改定

資料の改定案のとおり、入澤記念若手賞の改定に伴い、賞選考委員会規程第 2 条を改定することを本理事会に諮ったところ異議なく承認された。2023 年度定時社員総会で報告する。

10. 生理学女性研究者の会運営委員会に関する内規の改定

資料の改定案のとおり、“入澤彩記念女性生理学者奨励賞”の名称が“入澤彩記念女性研究者奨励賞”になっていたため訂正することを本理事会に諮ったところ異議なく承認された。2023 年度定時社員総会で報告する。

11. 入澤彩記念女性生理学者奨励賞（入澤彩賞）選考委員会規程の改定

資料の改定案のとおり、“入澤彩記念女性生理学者奨励賞”の名称が“入澤彩記念女性研究者奨励賞”になっていたため訂正することを本理事会に諮ったところ異議なく承認された。2023 年

度定時社員総会で報告する。

12. 卓越エディューケーター制度について

資料のとおり、①日本生理学エディューケーター認定制度 規約（案）②「卓越生理学エディューケーターの認定基準（案）③日本生理学会 「卓越生理学エディューケーター」 認定実施要項（案） ④日本生理学会「生理学エディューケーター」 認定実施要項（案） の4点を本理事会に諮ったところ異議なく承認された。2023年より申請受付を開始する。

13. 地方会若手研究者顕彰費用支援（案）について

平野副理事長より、若手の注力を図る具体的な取り組みとして執行部で資料の「日本生理学会地方会における若手研究者顕彰費用の支援に関する申合せ」を作成したことが報告された。申合せについて本理事会に諮ったところ異議なく承認された。

以上